



図書館 だより

図書館 ☎69・3706

「おしえて!図書館」

Q なぜ、冬至にカボチャを食べるの?

A 冬至の日にカボチャを食べると、風邪をひかないと言われていていますね。冬至など、特に毎年行われる行事について調べたい場合は、「386」の「年中行事」の棚をご覧ください。

カボチャは夏野菜ですが、保存がきくため野菜の少ない冬に備えておき、この時期に不足しがちな栄養を取っていたと考えられています。冬を健康に過ごすための生活の知恵だったんですね。



おうちで楽しむ にほんの行事

ちえこ
広田千悦子 / 著
技術評論社

のだてびより
お正月の遊び、ひな祭りにちらし寿司、野点日和、冬を乗り切るカボチャとユズ湯…。昔ながらの行事、四季を自宅で楽しむためのさまざまなヒントを、イラストを使って紹介します。

Q クリスマスの飾りを子どもと一緒に手づくりしたい!

A 工作の本は「75」の棚にあります。ツリーやリース、スノードームなどの作り方が載っているこちらの本を紹介します。



きせつの手づくり図鑑 冬

みねむらりょうこ
峯村良子 / 作・絵
偕成社

クリスマスリース、キャンドル、ステンドグラス…。針と糸で布を縫うものから、カッターナイフやペンチを使って作るものまで、冬にまつわるいろいろな手づくり作品を紹介。作り方をイラストでくわしく解説します。

工作の本以外にも、児童室にはクリスマスの絵本がたくさんあります。ぜひ楽しいクリスマスをお過ごしください。

貸出中の場合もあるので、見当たらない時は気軽に職員へお尋ねください。

「自然や命を知ること」

■まったりうむ

この号が出るころには水族館は標本室がリニューアルしてできた「まったりうむ」が人気コーナーになっていくはず。この「まったりうむ」は水槽の中を優雅に泳ぐ魚やそこに暮らすサンゴ、水草を見て「まったり癒される水族空間」がコンセプトなので、実はお客さんの比較的少ない平日の午前中が一番オススメ。落ち着いた雰囲気の中でベンチに座ってま

たりしたり、お友達とくつろぎながら世間話でもして贅沢な時間を過ごすことができます。川と海の水槽両方があり、どれも癒される水槽なので、ぜひ一度来てみてください。

■注意の仕方

一方、前のリニューアルでできた「さわりんぷーる」は相変わらず子どもたちに人気です。子どもたちの中には生き物に乱暴をするヤンチャ坊主もいて、ヒトデなどはいったん自分に危害を与えないものだと判断するとヤン

チャな子どもにとっては生き物ではなく手裏剣になってしまうこともあります。そういった時は我々スタッフが注意をするのですが、見ているとスタッフのおもしろい。基本の仕方が違うのでおもしろい。基本は優しく指導するのですが、あからさまに声を出して注意をする、親に注意をうながす、ただただじっと対象の子を見つめて悪いことをしているというこの自覚をさせる、心の中で生き物に「反撃しろ!」と期待する、などさまざまです。

私たちが子どものは海や川で悪さをしていると、どこからともなく現われたオジサンに問答無用でこっぴどく怒られ、カップが出るとか今晚の夢の中に化けて出てくるからな!と言われ、本気でその夜が怖かったものですが、今では明確な意図もなく海や川を歩いている怖いオジサンというのはいわゆる、逆にそういう人は問答無用で通報されたり、そういう人は本当に危険な人という可能性も高いので残念です。子どもの方も、今では怒られてもカップや幽霊は科学的には立証されていません、などと簡単に思ってしまうのでこちらも少し残念。



水族館



学芸員 小林龍二

竹島水族館
☎68・2059